

令和2年上尾市教育委員会10月定例会 会議録

- 1 日 時** 令和2年10月21日（水曜日）
開会 午前9時30分
閉会 午前10時28分
- 2 場 所** 上尾市役所 7階教育委員室
- 3 出席委員** 教育長 池野和己
教育長職務代理者 細野宏道
委員 中野住衣
委員 大塚崇行
委員 内田みどり
委員 小池智司
- 4 出席職員** 教育総務部長 小林克哉
学校教育部長 瀧沢葉子
学校教育部参事 兼 学校教育部次長 関孝夫
教育総務部次長 清水千絵
学校教育部副参事 兼 学務課長 太田光登
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 田中栄次郎
教育総務部 教育総務課長 池田直隆
教育総務部 生涯学習課長 小宮山克巳
教育総務部 図書館長 島田栄一
教育総務部 スポーツ振興課長 柳川忠明
学校教育部 学校保健課長 荒井正美
学校教育部 中学校給食共同調理場所長 戸國健一
書記 教育総務課主幹 利根川直秀
教育総務課副主幹 上山英樹
教育総務課主査 田中輝夫
教育総務課主任 中里ひろみ
- 5 傍聴人** 4人

6 日程及び審議結果

日程第1 開会の宣告

日程第2 9月定例会会議録の承認

日程第3 会議録署名委員の指名

日程第4 報告事項

報告事項1 令和2年上尾市議会9月定例会について

報告事項2 上尾市学校施設更新計画策定に伴う市民アンケート結果の速報について

報告事項3 令和2年9月 いじめに関する状況調査結果について

報告事項4 令和2年度新人体育大会兼県民総合体育大会上尾市予選会の結果について

報告事項5 学校医の委嘱について

報告事項6 学校薬剤師の委嘱について

報告事項7 上尾市立平方幼稚園について

日程第5 今後の日程報告

日程第6 閉会の宣告

7 会議録

日程第1 開会の宣告

(池野和己 教育長) ただ今から、令和2年上尾市教育委員会10月定例会を開会いたします。本日、傍聴の申出はございますか。

(池田直隆 教育総務課長) 4名の方から傍聴の申出がございます。教育長の許可をお願いいたします。

(池野和己 教育長) 傍聴を許可いたします。ご案内をお願いいたします。

～傍聴人入場～

(池野和己 教育長) 日程を進める前に、今月1日付けで、大塚委員さんが教育委員として再任されております。ここで再任のごあいさつをお願いしたいと存じます。大塚委員さん、よろしく願いいたします。

(大塚崇行 委員) このたび教育委員に再任されました大塚崇行でございます。大変な重責ではございますが、しっかりと努めて参りたいと思っております。私の思いは、就任当初から変わりありません。上尾の未来を担う、そして日本の未来を担う子供たちに良い教育環境を整えていくことが地域の大人の役目と思っております。その職務をしっかりと進めて参りたいと思っております。今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻、ご協力をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(池野和己 教育長) ありがとうございます。それでは、日程に従いまして、会議を進めます。

日程第2 9月定例会会議録の承認について

(池野和己 教育長) それでは、「日程第2 9月定例会会議録の承認について」でございます。9月定例会会議録につきましては、すでにお配りし、確認をさせていただいておりますが、修正等がございましたらお伺いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

～委員全員から「なし」の声～

(池野和己 教育長) それでは、承認することにご異議ございませんか。よろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

(池野和己 教育長) 異議ないものと認め、内田委員にご署名いただき、会議録とします。よろしくお願い申し上げます。

日程第3 会議録署名委員の指名

(池野和己 教育長) 続いて、「日程第3 会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、小池委員をお願いいたします。よろしくお願い申し上げます。

(小池智司 委員) はい。

日程第4 報告事項

(池野和己 教育長) 続きまして、「日程第4 報告事項」でございます。本日は、7件の報告がございます。よろしくお願いいたします。

(小林克哉 学校教育部長) 「報告事項1」につきまして、全体概要につきましては、清水教育総務部次長より、一般質問につきましては、両部の部長より、次の「報告事項2」につきましては池田教育総務課長より、ご説明申し上げます。

○報告事項1 令和2年上尾市議会9月定例会について

(清水千絵 教育総務部次長) 「令和2年上尾市議会9月定例会について」ご報告いたします。会期は、令和2年9月1日から10月5日までの35日間ございました。例年、歳入歳出決算の認定につきましては、決算特別委員会において、閉会中の継続審査となっておりますが、今年度より決算特別委員会が議会日程に組み込まれたため、35日間の会期となったものでございます。市長提出議案のうち教育関連議案についてご報告いたします。議案第69号「平成31年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定について」につきましては、賛成多数で原案が可決されました。議案第75号「令和2年度上尾市一般会計補正予算(第6号)」につきましても、賛成多数で原案が可決されました。この議案は、小・中学校就学援助認定者支援臨時給付金支給事業や小・中学校再開に伴う感染症対策、小・中学校コンピュータ整備事業などの歳出の増額と、これらの事業に関連した国庫補助金の増額を歳入に補正したものでございます。続いて、議案第92号「教育委員会委員の任命について」につきましては、全会一致で原案が同意されました。9月30日で任期満了となる大塚委員の再任について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、提案したものでございます。私からの報告は以上です。続きまして、市政に対する一般質問につきましては、両部長から御報告いたします。

(小林克哉 学校教育部長) 別冊の「令和2年上尾市議会9月定例会 市政に対する一般質問 答弁要旨」をお願いいたします。教育総務部関連では、9人から質問がありました。1ページをお願いいたします。①前島るり議員から、「市民の利用しやすい公民館・支所について」の中で、下から3つ目の●ですが、トイレについて、高齢者の利用や、床に菌が多い問題を考えると洋式トイレが必要と考えるが、公民館のトイレの状況と洋式化はどのような状況であるかとの質問がありました。全公民館におけるトイレの個室数は57か所であり、内訳として洋式が33か所、和式が24か所であること。トイレ洋式化については、利用者のニーズを踏まえつつ、必要性を検討し判断していきたいと答弁しました。3ページをお願いいたします。上から2つ目の●ですが、②樋口敦議員から、公共スポーツ施設における市民サービスの向上において、どのような取り組みを行っているか、との質問がありました。各施設においては、利用者の方に良好な状態で使用していただくため、施設整備や清掃・除草作業を行うとともに、熱中症予防対策として移動式テントを配置していること。今年度リニューアルオープンした平塚サッカー場については、利用者アンケートを行い、今後の市民サービス向上の参考にしたいと考えていると答弁しました。8ページをお願いいたします。③渡辺綱一議員から、「屋内50メートルプール等の誘致について」の質問がありました。2つ目の●になりますが、上尾市に整備された場合、市の発展にどのように考えているのかとの問いに、この総合スポーツ拠点が県央地域に整備されると、多くの地域住民の健康増進に資するとともに、体育の授業や部活動など、児童・生徒の教育の場としての活用も期待できること。また、国内外の主要な大会が開催されることになれば、大変多く

の方がこの県央地域に足を運ぶこととなり地域全体への経済波及効果も期待できるものと考えていると答弁しました。11ページをお願いします。上から3番目の●になりますが、④鈴木茂議員から、「図書館・ブロック塀問題から上尾市政を考える」の中で、文化と芸術があふれる街を公約に掲げる畠山市長も、調布図書館のように、図書館長は必ず司書の有資格者とか具体的な指針を立てて図書館運営をしてはどうかとの質問がありました。市長より、上尾市図書館は、全ての世代の利用者の皆様に親しまれ、居心地の良い施設であることが望ましいと考えていること。司書資格者の配置を含めた組織体制については、現在、適正に運営できていると考えているが、本市を取り巻く環境や地域の実情に基づいて、総合的に判断していきたいと考えていると答弁しました。12ページをお願いします。上から4つ目の●になりますが、⑤荒川昌佑議員から、「コロナ禍における事業の実施について」の中で、成人式について、上平公園野球場や県立武道館や上尾運動公園など3密対策としての代替地は検討しているのかとの質問がありました。検討はしたが、上平公園野球場や上尾運動公園は屋外施設のため、雪などの悪天候時には開催が難しくなること、県立武道館は、履物の履き替えなどで新成人に不便が生じること、スムーズな入場ができず、三密のおそれがあることなどの課題があること。コロナ禍での開催となり、想定できない課題も発生すると考えられるため、長年開催してきたノウハウの生かせる文化センターを会場に予定していると答弁しました。同じく12ページの1番下の●になりますが、⑥井上茂議員から、「新型コロナウイルス感染症対策について」の中で、学校や、保育所、公民館の水道の自動水栓化を進めたときの費用などについて質問がありました。学校の廊下などの手洗い場を一般的な100ボルトタイプの自動水栓とする場合、電源確保等の工事が必要となり、既設の手洗い場の改修など、全体としては大きな費用が見込まれること。簡易な電源確保の方法として、乾電池一体タイプの自動水栓があるが、水栓1口あたり5万円程度の交換費用となり、乾電池の寿命は約2年となること。13ページの1つ目の●になりますが、現在の感染症対策としては、工夫をしながら、様々な対策を実施しているが、今後の状況を見極めながら、引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う、新しい生活様式への対応に努めていくと答弁しました。15ページをお願いします。一番下の●になりますが、⑦池田達生議員より、「文化財保護について」の中で、国登録有形民俗文化財である「上尾の摘田・畑作用具」の報告書が完成したことと、今後の市の伝統文化の保護と活用、課題について質問がありました。教育長より、「上尾の摘田・畑作用具」は、まさに当時上尾で生活していた人々の暮らしを支えていた知恵の証であり、日本の農耕文化の変遷を考えるうえからも貴重なものと考えている。現在、この成果をもとに、国指定重要有形民俗文化財への指定に向けた準備を進めている。この「上尾の摘田・畑作用具」をはじめ、上尾の文化財を効果的に保存・活用し、先人たちが築き上げてきた歴史を継承していくには、市民の理解が不可欠であり、そのためにも、文化財の展示や情報発信の方法について検討していく必要があると考えていると答弁しました。16ページをお願いします。下から2つ目の●になりますが、⑧平田通子議員より、「豊かな学びを保障するために」の中で、上尾市には入学準備金・奨学金の貸付制度があるが、貸与型の制度である。給付型の制度の新設を求めるが見解はとの質問がありました。貸与型の奨学金制度には、利子があるものと無利子のものがあり、上尾市は無利子の制度で運用していること。給付型の奨学金については、日本学生支援機構などが実施しているが、財源の確保や市税を個人に給付することへの不公平感など、難しい面も多く、今後も引き続き他市等の事例を研究してまいりたいと考えていると答弁しました。18ページをお願いします。⑨秋山かほる議員より、「ウイズコロナと異常気象に伴う市民生活の変化に対応した市政運営について」の中で、公民館、図書館などは来年度に向けて、密にならず施設の目的を果たし、利用者を増やすには各々どんな工夫が考えられるのかとの質問がありました。公民館では、例えば、各地区での自主活動につなげるため、これまで公民館を会場に行ってきた、趣味や健康などに関する講座を、自治会が所有する集会所や広場など、市民に身近な場所に移して開催すること

などが考えられること。図書館では、非来館型サービスの提供の例として、ウェブ予約の推進やインターネットを活用した情報提供の工夫など、また、3密防止の観点から、屋外でのおはなし会などのサービス実施も、一つの手段として考えられると答弁しました。教育総務部関連は以上でございます。

(瀧沢葉子 学校教育部長) 学校教育部に関係する一般質問は、6名の議員から頂きました。「答弁要旨」資料の3ページを、ご覧ください。道下文男議員から、学校教育について、何点かご質問をいただきました。通学路の安全を確保するための取組につきましては、教育委員会では全小学校で平成30、31年度に実施いたしました「通学路危険箇所合同点検」を防犯パトロールの活動等に生かしていること、また、各学校では交通安全教室などを実施するほか、通学路安全マップをホームページで公開していることなどを答弁いたしました。5ページをご覧ください。シティズンシップ教育の上尾市の取組につきましては、東中学校の研究実績を基に、中学校教員を対象とした研修会などを定期的に実施しているほか、令和3年度からは、市内全中学校の総合的な学習の時間において、シティズンシップ教育にかかわる授業を年間20時間程度実施していくことを答弁いたしました。6ページをご覧ください。クレジット教育につきましては、主に中学校家庭科で、消費者教育の一環として、購入方法や支払い方法の特徴などについて指導している旨を答弁しております。続きまして、渡辺綱一議員から、コロナウイルス感染症についてご質問をいただきました。7ページをご覧ください。感染者等に対する偏見や差別の防止対策として、教育センターでの相談体制の強化や、埼玉県教育委員会から発出された教育長メッセージの配布周知、また、感染者が判明した際の保護者宛通知において、インターネットやSNS等を利用した詮索、投稿などの行為は行わないよう示していることなどを答弁いたしました。また、学校施設の消毒につきましては、大勢がよく手を触れるところは、1日1回消毒をすることとなっておりますが、8月の文部科学省のマニュアルの改訂により、机や床、トイレなどは、現在は、通常の清掃を実施している旨を答弁しております。12ページを、お願いいたします。井上茂議員から、学級支援員の増員についてご質問をいただきました。学級支援員につきましては、6月の補正予算で33人増員し、学生も含め、幅広く募集を行い、配置を進めているところですが、現在、人材確保が難しく、欠員が生じていることから、更なる増員は困難な状況である旨を答弁いたしました。13ページを、お願いいたします。池田達生議員から、給食費の無償化などについてご質問をいただきました。本市では、学校給食法の規定や受益者負担の観点から食材費は保護者の皆様から徴収させていただいており、経済的に困難な家庭につきましては、生活保護家庭及び準要保護家庭に対しては給食費の全額補助としている旨を答弁いたしました。16ページをご覧ください。平田通子議員から、学校教育について就学支援認定者臨時給付金についてご質問をいただきました。本制度は、学校休業期間中の令和2年3月から5月の間に家計急変した児童生徒の保護者に、児童生徒1人当たり3万円の臨時給付金を支給するものであることを答弁いたしました。17ページをご覧ください。教師の働き方に関連して、仕事量の削減の工夫についてご質問をいただきました。各学校では、学校行事や会議の精選、ICT機器を活用した校務の効率化などの業務改善を、教育委員会では、アップスマイルサポーターや特別支援学級補助員、スクールサポートスタッフなどの人的支援や、調査や研修会の縮減や学校閉庁日の設定などの負担軽減を図っていることを答弁いたしました。秋山かほる議員から、教科担任制や部活動の外部委託の現状などについてご質問をいただきました。教科担任制につきましては、各小学校の一部の学年において、音楽や理科などの教科を担当以外の教員が受け持ったり、学年内で一部教科担任制を実施したり、市内3名の外国語専科教員が、複数校を兼務したりしていることを答弁いたしました。また、部活動の外部委託につきましては、今のところ本市も含めほとんど行われておらず、本市では外部指導者を44名配置していることを答弁いたしました。学校教育部からは以上でございます。

○報告事項2 上尾市学校施設更新計画策定に伴う市民アンケート結果の速報について

(池田直隆 教育総務課長) 続きまして、「報告事項2 上尾市学校施設更新計画策定に伴う市民アンケート結果の速報について」ご報告いたします。

このアンケートでございますが、現在、検討を進めております「上尾市学校施設更新計画」の策定に当たっての資料とすることを目的に、未就学児を養育している世帯が考える学校に対する意識を調査するために実施したものでございまして、その速報結果が出ましたので、ご報告するものでございます。今回のアンケートは、市内の未就学児がいる世帯のうち、各地域の人口割合に応じて無作為抽出した1500世帯を対象として、回答率は42%でございました。回答に当たっては、上尾市の小中学校が置かれている現状について、資料をお示しした上で、ご回答をいただいております。

中段の「結果概略」にも記載してございますが、これから通う学校に対する関心は、通学距離の短さや設備の良さ、そして、安心安全であることが数字として示された他、学校の統廃合に当たっては、通学距離が長くなることによる不安が多く示されております。今後のスケジュールでございますが、平成31年度に策定した「上尾市学校施設更新計画 基本方針」と今回の調査結果を踏まえて、令和2年度中に「上尾市学校施設更新計画」を策定する予定でございます。計画の策定後は、地域へ入って説明していくこととなりますが、市民の皆様の不安材料の解消を図りながら、施設更新や統合に向けて、教育面・コスト面から最適な学校づくりを進めていきたいと考えています。以上でございます。

(瀧沢葉子 学校教育部長) 「報告事項3」及び「報告事項4」につきましては田中指導課長から、「報告事項5」及び「報告事項6」につきましては荒井学校保健課長からそれぞれご説明申し上げます。

○報告事項3 令和2年9月 いじめに関する状況調査結果について

(田中栄次郎 指導課長) 「報告事項3 令和2年9月 いじめに関する状況調査結果について」ご報告いたします。4ページが小学校、5ページが中学校の状況となっております。9月のいじめの認知件数は、小学校62件、中学校8件でございます。解消につきましては、小学校19件、中学校2件となっております。解消に向けて取組中となっているものが、今回の新規を合わせて小学校145件、中学校49件となっております。

○報告事項4 令和2年度新人体育大会兼県民総合体育大会上尾市予選会の結果について

(田中栄次郎 指導課長) 「報告事項4 令和2年度新人体育大会兼県民総合体育大会上尾市予選会の結果について」ご報告いたします。各種目の結果は、本日お配りいたしました別紙の資料のとおりでございます。各会場コロナウイルス感染防止対策として、保護者、地域の方の入場制限等を行った上で実施しております。

○報告事項5 学校医の委嘱について

(荒井正美 学校保健課長) 「報告事項5 学校医の委嘱について」報告をさせていただきます。上尾市立平方小学校・西小学校・南中学校・大谷中学校の学校医 菊池善公氏の退任に伴い、学校保健安全法第23条第3項の規定により、新たに石川悠医師を委嘱いたしましたので、ご報告いたします。なお、任期につきましては、前学校医の残任期間の令和2年9月1日から令和3年3月31日までとなります。

○報告事項6 学校薬剤師の委嘱について

(荒井正美 学校保健課長) 続きまして、8ページをお願いいたします。「報告事項6 学校薬剤師の委嘱について」報告をさせていただきます。上尾市立原市小学校の学校薬剤師 安田武子氏の退任に伴い、学校保健安全法第23条第3項の規定により、新たに藤井 由美子薬剤師を委嘱いたしましたので、ご報告いたします。なお、任期につきましては、前学校薬剤師の残任期間の令和2年9月1日から令和3年3月31日までとなります。

(小林克哉 教育総務部長) 事前に提出させていただいた報告事項につきましては、ここまででございますが、追加で平方幼稚園につきまして池田教育総務課長より説明させていただきます。

○報告事項7 上尾市立平方幼稚園について

(池田直隆 教育総務課長) 追加の報告となりますが、平方幼稚園の件についてご報告させていただきます。10月2日の教育委員会臨時会におきまして、令和3年度の4歳児の募集を行わないことの方針について、最終的な決定をいただいたところでございますが、その後の経過について、ご報告させていただきます。臨時会でご説明いたしましたとおり、臨時会の後、10月5日に市議会に対して、全議員説明会の場を設定していただき、報告、説明をいたしてございます。そして、10月7日には、在園保護者に対して説明会を開催して、来年度の園児募集は行わないことを説明いたしました。この場での保護者の意見としては、「教育委員会は9月17日の意見交換会の発言と結果の違いをどう考えているのか」「閉園ありきではないか」「決定のプロセスが見えない」「市は園児を増やそうとする努力をしていない。」「この場は協議の場ではないか。議論を続けて欲しい」といった意見が出され、さらに保護者からは「市長、教育長へ報告して、その結果を改めて保護者へ説明して欲しい」という意見が出されたことを受けまして、翌々日の10月9日に改めて、説明する時間を設け、再度、保護者への説明会を実施しております。週が明けて、10月12日ではありますが、平方幼稚園への入園を希望されていた保護者の方への説明を行っておりまして、来年度の私立幼稚園への入園に当たってのフォロー、サポートを最大限努力していくことを伝えております。そして、翌日と翌々の13日と14日に、その保護者の方と再度、面談をいたしまして、私立幼稚園の募集の状況等を報告しております。現状としては、私立幼稚園の受付が開始となる11月1日に向けて、保護者の方が、私立幼稚園を訪問、見学をしている状況だと思われま。また、今週に入りまして、昨日20日ではありますが、学校教育部長をはじめ、指導課長、指導主事が平方幼稚園を訪問しております。教育委員会として、来年度2人となる幼児への指導方法を検討し、該当保護者への説明していかなければならないと、考えておりますので、そのベースとなる現状把握等をするために、幼稚園教諭との意見交換を行ったものであります。今後でございますが、年少組2人の幼児の指導方針の検討を進めるとともに、上尾市の幼児教育の方向性についても、より具体的に検討を進め、幼稚園の保護者へ説明していかなければならないと考えているとこととでございます。報告は以上でございます。よろしくお願ひ申し上げます。

(小林克哉 教育総務部長) 報告は以上でございます。よろしくお願ひいたします。

(池野和己 教育長) ありがとうございます。ただ今の報告事項につきまして、ご質問、ご意見等ありましたら、お願ひいたします。

(大塚崇行 委員) 議会答弁資料6ページの渡辺綱一議員からの質問の中で、PCR検査を受けた件数

が47件と出ておりますが、その中で陽性の件数、その後の対応についてご説明いただければと思います。

(荒井正美 学校保健課長) 47件のうち陽性は、1件でございます。対応につきましては、1日臨時休業とさせていただきます。

(大塚崇行 委員) 同じく渡辺綱一議員の質問の中で、小・中学校の行事が中止になっていることですが、体育祭と運動会の実施状況について、33校中で行わなかった学校があるのか伺います。

(田中栄次郎 指導課長) 各校実施の仕方は様々ですが、行わなかったという学校は聞いておりません。実施方法は学年別など各校で異なりますが、体育祭、運動会の代替行事を組んでいると聞いております。

(内田みどり 委員) 議会答弁資料17ページ、新型コロナウイルス感染症の不安を理由に休んでいる児童生徒がいるということですが、出欠の扱いについて伺います。

(荒井正美 学校保健課長) 出欠の扱いにつきましては、欠席扱いとならずに「出席停止、忌引き等」という扱いとなっております。

(内田みどり 委員) その児童生徒について、2学期に入りましてからの出席は可能になっているのでしょうか。

(荒井正美 学校保健課長) 手元に細かい情報がございませんので、後ほど回答させていただきます。

(内田みどり 委員) 学校施設のあり方に関する市民アンケートについてお伺いさせていただきます。1ページに無作為に1,500名を抽出とありますが、平成26年4月2日以降に生まれたお子様がいる世帯は何世帯であるのか教えてください。

(池田直隆 教育総務課長) 手元に数字がございませんので、後ほど報告させていただきます。

(内田みどり 委員) 同じく8ページになりますが、このアンケートを拝見させていただいて、一番保護者の方が気になさっているのは通学の距離ということかと思いました。そこで、現在通学されている小学生の中で、どのくらいの通学距離と通学時間がかかっているのかについて伺います。

(太田光登 学務課長) 距離について正確には把握していませんが、一番遠い子で35~40分くらいかと思えます。

(内田みどり 委員) 40分くらいですか、そうすると約2km前後が最大になるというわけですね。国のほうでは4kmと定められているということですが、そういった児童はいないということですね。

(太田光登 学務課長) 4kmはいないですね。

(内田みどり 委員) 最後は意見ですが、このアンケートを拝見させていただいて、保護者が望んでいるのは通学の距離が短いことだと感じられました。また、社会性や安心安全を望むことも感じられました。ただ、8ページ目の通学距離の質問の中で、新しい施設であれば遠くても構わないと選択した25名に対して、その方のみを対象として9ページの質問をするのではなく、全体に対して遠い学校に行く場合の手段を聞いておいた方が良かったのではないかなと感じました。小規模校になってしまうと社会性を身につけることが難しい気がしますので、そういったアンケートも機会がありましたら考えていただければと思います。

(小池智司 委員) 議会答弁資料1ページ、コロナ禍における換気対策として各公民館の網戸の設置状況について質問されていますが、上尾公民館と大谷公民館については、網戸が設置されていないということですが、今後の設置の予定について伺います。まだコロナ禍が収束する見込みが立っていない状況ですので、来年の夏を想定した際に、昼間だけでなく夜間も貸し出しをしていると思うので、虫が入ってくることがあると思います。対策するには網戸が有効かと思しますので、もし設置の予定がないということであれば、利用者の方のことを考えると設置していただいた方がよろしいのかなと思います。

(小宮山 克己 生涯学習課長) それぞれ公民館ごとに状況は異なりますが、特に原市公民館につきましては、周りが沢山の木々に囲まれており虫が入りやすい状況ですので、答弁しておりますように網戸の設置を急務として進めております。それぞれ公民館の要望に応じながら、設置について進めてまいりたいと考えております。

(中野住衣 委員) 同じく公民館の網戸の件、公民館の環境整備ということですが、私も地域の公民館を利用することがありますが、コロナ禍の中で環境整備が大変進められたなと思っています。換気の際に網戸がないと本当に虫が入ってきて、使用者は蚊に刺される状況があった中で、網戸が設置されると全く状況が変わりますのでありがたいなと思いました。また樹木の剪定についても、コロナ禍の中で進めていただきましたので、地域住民のために施設管理者である公民館の館長さんのご尽力もあり、教育委員会との連携の中で、環境設備の対策が進んだと思いますので、改めて御礼申し上げたいなと思いました。2点目ですが、議会答弁資料4ページ、大石小通学路危険箇所の見守りということで、スクールガード・リーダーの配置が出てきますが、現在上尾市には何人のスクールガード・リーダーが配置されているのか、その配置状況について伺います。

(荒井正美 学校保健課長) 現在スクールガード・リーダーについては、全小学校1名ずつの配置となっております。通学路の見守りや、施設内外の安全点検をしているところでございます。

(中野住衣 委員) 各小学校全てに1名ずつ配置されているのですね。

(荒井正美 学校保健課長) はい、県の委嘱を受けて1名ずつ配置されています。

(中野住衣 委員) スクールガード・リーダーの人材が不足している状況があったように記憶しておりますが、そういった傾向はありますか。

(荒井正美 学校保健課長) 全体の傾向としては、なり手不足や高齢化といった課題はありますが、上

尾市においてはスムーズに委嘱が進んでいる状況です。

(中野住衣 委員) 各学校はスクールガード・リーダーを中心として、児童生徒のためにどんな取り組みをしていますか。

(荒井正美 学校保健課長) 学校によって取り組みは様々ですが、基本的には朝の立哨活動にご協力をいただいたり、学校内・外の安全点検にもご協力をいただいている状況です。また、答弁にもございました通り、通学路の危険箇所の合同点検等にもスクールガード・リーダーにいらしていただき、学区内の危険箇所にアドバイスをいただいたり、見守りについて協議をしているところです。

(中野住衣 委員) 定期的に通学路の点検と合わせて、児童生徒の登下校の見守りという活動はないのでしょうか。

(荒井正美 学校保健課長) 自主的に学区内の通学路を移動しながら見守りをしている学校もございます。

(中野住衣 委員) それぞれ学校によって異なるということですね。

(荒井正美 学校保健課長) はい、そうです。

(大塚崇行 委員) 学校の施設のあり方に関する市民アンケートに関してですが、今回のアンケートは未就学児のいる世帯を対象としており、平成29年には小・中学校に在学している児童生徒を対象としてアンケートを実施・報告を受けております。今後の更新計画については、11月に市民アンケートを実施、11月下旬に結果・報告・完成予定となっておりますが、非常にスケジュールが短いように思います。また、市民アンケートというものは、こういった規模で行うのか伺います。

(池田直隆 教育総務課長) もともと今回のアンケートを実施した際に、ワークショップのような意見交換会の場を設けようとしており、参加の可否について併せて聞いております。その結果を受けて、地域でワークショップをやっていこうと検討しておりましたが、コロナ禍の関係もございまして、集まっていたのは難しいという状況ですので、ZOOM等を使ってオンラインで意見交換をさせていただこうかなと考えております。それを踏まえまして、このアンケートが最終的に完成するという流れになっております。

(大塚崇行 委員) 11月の市民アンケートの対象について伺います。令和2年9月に未就学児を対象として、平成29年には小中学校に在学している児童生徒を対象としてアンケートを実施しており、また今回11月に市民アンケートを実施するという事で3回目になる印象がありますが。

(池田直隆 教育総務課長) 今回は地区を限定させていただきます。比較的児童数が減少していたり、校舎の老朽化が見られる平方地区と原市地区を対象として、意見交換会を実施することを考えております。

(大塚崇行 委員) わかりました。対象を絞って、新たに意見を聞くということですね。

もう一つですが、今回のアンケートは郵送で実施しており、大変費用のかかることではないかなと思います。最近の企業のアンケート等はネットでパスワードを入力し、本人確認後に回答していただくという方法もございます。集計もスムーズですし、検討してみてもいいと思いました。

(池田直隆 教育総務課長) 先ほど内田委員さんからご質問のありました、学校施設のあり方に関する市民アンケートの調査対象の平成26年4月2日以降に生まれたお子様がいる世帯数ですが、約8,000世帯になります。そのうち1,500世帯を無作為抽出しております。

(細野宏道 教育長職務代理者) 学校施設のあり方に関する市民アンケートの1ページに記載されておりますが、「上尾市公共施設等総合管理計画」があり、「上尾市個別施設管理基本計画」が策定されており、今回学校施設について「上尾市学校施設更新計画」を策定する予定ですよ。ベースにあるのは「上尾市公共施設等総合管理計画」であり、その上に「上尾市個別施設管理基本計画」があるのですが、「上尾市個別施設管理基本計画」の中に学校は入ってないのです。そうすると「上尾市公共施設等総合管理計画」の上に、「上尾市個別施設管理基本計画」と「上尾市学校施設更新計画」が乗っているということですね。

(池田直隆 教育総務課長) はい。

(細野宏道 教育長職務代理者) 学校施設のあり方に関する市民アンケートは、未就学児を養育している世帯が対象で、60ページを見ると、未就学児のいる世帯のうち、小学生(低・中・高学年)がいる世帯が38%、残りの約60%の世帯は、小学生がいない未就学児世帯ということになると理解しています。つまり、幼稚園や保育園など、近くに通園中である方が多い世帯の回答なのかなと読み取れます。一方、平成29年には、現在通学中の児童生徒のいる世帯に対してアンケートを実施しています。そうすると現在、例えば小学生で2km歩いて登校している児童のいる世帯に対して今後の方針として、2kmは遠いですか、もう少し近いほうが良いですか、学校としては何が重要ですか、という質問に対する答えがあると思うのですが、両方の答えを対比した上で、アンケートの結果報告書を11月下旬に作成をし、それを基に基本計画を作成するという理解でよろしいでしょうか。

(池田直隆 教育総務課長) 報告書として、対比するかは検討しているところですが、平成29年の結果については、基本方針の中で触れておりますので、2つの状況を踏まえた形で計画が作られるということになります。

(細野宏道 教育長職務代理者) アンケート結果を見ますと、通学距離の短さが重要とされていることが読み取れます。上尾市として学校を設置するにあたり、児童生徒に対して学校とはどうあるべきか、それを具現化するために、市が学校を作り、教育委員会が管理することが必要であると思います。基本計画、実施計画を作成する上で、平成31年に作成した基本方針に則り作成してほしいと思います。それから意見になりますが、議会答弁資料の5ページ、シティズンシップ教育についてですが、SDGsや上尾市の政策課題などを題材として授業を行っていくことを学校教育部長が答弁されていますが、大変良いことだなと思っています。SDGsや上尾市の政策課題を題材として、生徒が積極的に協議や討論を行い、問題解決能力等を身に付けることは大変良い教育になると思いますので、積極的に進めてほしいと思います。

(大塚崇行 委員) 本日の最後の報告の中で、平方幼稚園についてお話をいただきましたが、次年度の募集を行わないという決定が、あまりにも時間がない中で決定されたように思っております。子供を幼稚園に通わせるとなると、小さな頃から長い年月の中で、「来年だよ」「再来年だよ」「あそこに通うんだよ」という話をしていると思います。そういった中で、通常であれば募集が始まるこの時期に、教育委員会で募集を行わないという決定をしたということは、保護者のことを考えますと、もっと準備期間がないと心の整理はなかなかつかないと思います。今保護者の方々に色々ご説明をされているということですが、誠意を持った説明をしていただき、ご理解をしていただけるように進めていただければと思います。保護者の方々の不安が大きいと思いますので、その気持ちを汲み取っていただければと思います。

(内田みどり 委員) 続けて、平方幼稚園のことですが、学校施設のあり方に関する市民アンケートにもありましたが、未就学児のいる世帯は、子供の社会性や安心安全というのを気になさっている保護者の方が多いと思います。ですので、平方幼稚園の来年度2名のお子様を中心に考えていただき、お子様の安心安全や社会性が身につくような方針になるように是非ご検討いただければと思います。

(細野宏道 教育長職務代理者) 私も平方幼稚園に関してですが、保護者の方々とお話しをさせていただいたときも発言をさせていただきましたが、子供たちも社会の中で生きているということで、年少組2人になると1対1になるわけで、全体の大きい中で平方幼稚園生活を送るというのができなくなるということを危惧しています。是非そこをフォローしていただくよう、指導方針の検討をしていただきますようお願いいたします。

(中野住衣 委員) 同じく平方幼稚園の件ですが、先ほど社会性というお話がありましたけれども、教育というのは、「知」「徳」「体」をバランス良く育てていくということが大切であると思います。我が子を見ても、人としてどう生きていくのかを身に付けるには、その子がどんな経験をして、どんな体験をして過ごしてきたかということが大きいのかなと思います。それは学校の教育活動の中にもあるし、社会の中で身につくものもあれば、家庭の中で身につくものもあると思うんですが、今回の件では、今後教育委員会としてできることを考えて、保護者の方々の不安が少しでも除かれるようにご尽力していただければいけないということを改めて思いましたので、よろしく願いいたします。

(小池智司 委員) みなさんと意見は同じですけれども、幼児教育の中で今後の人間形成の基礎が作られると思うんですね。そこでやはり2名ですと協調性や社会性、さらに自主性が育っていくのが難しいように思いますので、2名のこれからの人生に大きく影響すると思いますので、よくご検討いただきたいなと思いますので、よろしく願いいたします。

(池野和己 教育長) 他にはよろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

(池野和己 教育長) ありがとうございます。報告についての質問、ご意見は以上で終了とさせていただきます。

日程第5 今後の日程報告

(池野和己 教育長) それでは続きまして「日程第5 今後の日程報告」をお願いいたします。

(池田直隆 教育総務課長) 「教育委員の当面の日程」のご用意をお願いいたします。次回の11月定例会は、11月19日木曜日の午前9時30分からとなります。予定の説明は以上でございます。

(池野和己 教育長) 教育委員の当面の日程について説明がありましたが、これについて何か質問はありますでしょうか。また、それ以外にも委員の皆様から質問等があればお伺いいたします。

(池野和己 教育長) よろしいでしょうか。

~委員全員から「はい」の声~

日程第6 閉会の宣告

(池野和己 教育長) それでは、以上で本日予定されておりました日程はすべて終了いたしました。これもちまして、上尾市教育委員会10月定例会を閉会といたします。お疲れ様でした。

令和2年11月19日 署名委員 小池 智司